

アーデントフロアブル

[アクリナトリン水和剤]

農林水産省登録 第23266号

有効成分 アクリナトリン…6.0%

性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称） 危険物：- 有効年限：4年 包装：
250ml×20 RACコード：殺虫[3A]

特長

- 殺虫スペクトルが広いので様々な害虫を同時防除でき、難防除害虫（シンクイムシ類アザミウマ類ハダニ類アブラムシ類等）にも有効です。
- フロアブル製剤なので収穫物への汚れが少なく、計量や希釈も簡便です。

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用前によく振ってから使用する。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので、本剤の連続使用はさけ、作用性の異なる他の殺ダニ剤と輪番で使用する。また、本剤の年間使用回数もできるだけ少なくするよう努める。
- カラー及び花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しない。また、使用后14日間は入水しない。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
 - 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさける。
 - 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
 - 散布直後から2日後まではミツバチを移動させるか、巣門を閉じる。
- 蚕に対しては長期間毒性があるので、近くに桑園のある場合には絶対にかからないようにする。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 本剤はのど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があるので注意する。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用する。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避ける。
- 夏期高温時の使用を避ける。
- 摘果等の作業の際は農業用マスク、手袋、長ズボン長袖の作業衣などを着用する。

水産動植物に対する注意事項

- この登録に係る使用方法では該当がない。

適用内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アクリナトリンを含む農薬の総使用回数		
りんご	シンクイムシ類 キンモンホソガ アブラムシ類 ハダニ類 カメムシ類 オオタバコガ	2000倍	200～700ℓ /10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内		
なし	アブラムシ類 ハダニ類 カメムシ類 シンクイムシ類 チャノキイロアザミウマ								
かき	カメムシ類 アザミウマ類 ハダニ類 カキノヘタムシガ								
もも ネクタリン	シンクイムシ類 アブラムシ類 ハダニ類 カメムシ類 アザミウマ類								
小粒核果類	ハダニ類 シンクイムシ類								
おうとう	オウトウショウジョウバエ	2000～ 4000倍							
ぶどう	アザミウマ類 ハダニ類 フタテンヒメヨコバイ コガネムシ類	2000倍			4回以内		4回以内		
茶	カンザワハダニ チャノキイロアザミウマ チャノホソガ チャノミドリヒメヨコバイ ヨモギエダシヤク				200～ 400ℓ/10a		摘採14日前 まで	3回以内	3回以内
花き類・観葉植物	アブラムシ類				100～300ℓ /10a		発生初期	5回以内	5回以内

製品写真



最新の登録内容はこちら

